

「知識・探求工房ネット」

1. こだわりの探求された知識
2. 価値観に響く人生観の探求
3. 人生の充実感に繋がり続けた主体的趣味の世界
4. 「闘病記体験記」「特殊ビジネス体験記」などの人生経験
5. 仕事とは別に趣味やこだわりの知識や技を密かに楽しみ、自分の価値観を磨いてきた。そんな遊び心や真剣な探究心がビジネスにつながる時代。

事業の方向性

1. 講演会活動

現在は、多岐に亘る活動が日本中で実施されている。
 講演会講師斡旋のビジネスも数多い。
 そのような所への「講師登録」を含めて積極的講演活動に道を開いて行く。
 「闘病体験や特殊体験」は多くの人へ、訴える力になって行く。

関連リンク

事業NO	19	
事業名	講演活動	
	リンク名	リンクアドレス
	講演.com	http://kouen.com/
	講演依頼.com	http://www.kouenirai.com/entry/koushi.htm
	NPO 法人 シニア大楽	http://www.npodaigaku-k.org/

2. メンタルヘルス

「心理学」や「心理カウンセラー」に造詣の深い方々も多いであろう。
 年間3万人にも及ぶ自殺者や若者の悩みも深い。

企業においても、「メンタルヘルス」がやっと叫ばれ始めた。
 日本は「欧米」と違って、「心理カウンセラー」に相談する習慣がないが、時代が急激に変化し始めている。「癒し」というテーマは、病院や学校・家庭にも及び始めている。「スクールカウンセラー」なども「制度化」され始めている。

多方面のカウンセリングには、深い人生経験を加えたシニア世代への期待が高まっている。

関連リンク

事業 NO-19	
事業名 メンタルヘルス活動	
リンク名	リンクアドレス
カウンセラー;	
(財)メンタルケア協会	http://www.mental-care.jp/yousei.html
(社)日本産業カウンセラー協会	http://www.counselor.or.jp/
職場のメンタルヘルス	
社会経済生産性本部;メンタル・ヘルス研究所	http://www.health-net.or.jp/
JISHI 中央労働災害防止協会	http://www.jisha.or.jp/health/index.html
(独)労働者健康福祉機構	http://www.rofuku.go.jp/
岐阜産業保健推進センター	http://www.sanpo21.jp/
(財)健康・体力づくり事業財団	http://www.health-net.or.jp/
教育現場の課題	
NHK福祉ネットワーク:引きこもり	http://www.nhk.or.jp/fnet/hikikomori/index.html
日本学校心理学会:スクールカウンセラー	http://homepage1.nifty.com/sc/jspa/
いじめ撲滅ネットワーク	http://members.jcom.home.ne.jp/i-network/
登校拒否研究室	http://www.toukoukyohi.com/
教育サポーター制度の導入	http://www.nier.go.jp/jissen/syakaikyoiukuka/071012/dankai.pdf
東京都における「団塊世代の教育分野での活用」	http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/press/pr061120/kengi.pdf#search=団塊の世代の教育分野での活用
高齢者:女性の課題を含めカウンセラーが必要	本ホームページ「社会貢献への道」N06「心理カウンセラーへの道」で紹介

3. 「趣味に生きる」

趣味について次のように定義された方がいる。

「趣味に生きる～趣味のない人生なんて～」

<http://www2u.biglobe.ne.jp/~azma/iori/hobo/ho3/co20212g.html>

「ボクにとって趣味とは人生の目的そのもの、
最大の楽しみ、生きがいのこと。
仕事はそのための手段に過ぎない。
仕事より大切な存在であることは当然で、
仕事の上に来ないようなものを趣味とは呼ばない。」

ボクが考える趣味の条件。

- (1) 三度のメシより好きなこと
- (2) 一家言もっていること
- (3) 能動的、主体的に関わっていること」

ここまで読んで、非常に感心した。

何故か、「爽やかな風が通り過ぎて行く思いであった。」

「社会貢献への道」NO-8「趣味的・リタイアメントコミュニティ活動」

- ・ここにおいては、フリー百科事典:「ウィキペディア」から「趣味の定義」として引用させてもらった。
- ・私にとって、趣味とは「宗教と同じように、決して侵しても、侵されてもいけない神聖性のようなもの」を感じていた。
それが、直接・直線的に先ほどの「趣味に生きる」の言葉が響いてきた。

「趣味の世界」と「生涯教育」が「生きがいで結びつく」ということが、多くのビジネスが趣味から生まれ始めているのも頷ける。

「釣り情報」のホームページに釣り人が、殺到し、そのホームページそのものがビジネスになった。

趣味の世界のリンク

団塊世代と趣味の世界	http://www.fffv-12.net/dankaisedai-p1.html
趣味ナビセカンドライフ	http://old-age.life.coocan.jp/
総合釣り情報m a m b o o	http://www.mamboo.noi.co.jp/index.htm
趣味に生きる	http://www2u.biglobe.ne.jp/~azma/iori/hobo/ho3/co20212g.html
悠々人生	http://uu-life.com/index2.html

中高年・団塊世代...へ戻る

脳卒中障害者...へ戻る